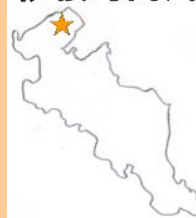




Ichioishi

舟屋の里・伊根町 発
女性のイチオシカフェ通信
2009. 7. 3 発行 No.10

伊根町筒川



女性のイチオシカフェ通信は、京都府内で地域を元気にしたい！そんな思いで明るく元気に活躍されている方々の、こだわりのもの・活動・イベントなど、女性のイチオシ情報を紹介しています。
ホッと一息、カフェタイムにほっとりと読んでいただけたら嬉しいな♡

今回のイチオシ！

「KaRa よもぎの会」

天橋立の「奥座敷」とも言われている伊根町。
緑豊かな山では、京都議定書が採択されたことを契機に
風力発電事業が取り組まれています。
お天気がよければ、その風力発電の風車を眺めるが
出来る伊根町桜ヶ丘運動公園には、週末（土・日曜日）
2日間だけ営業される「小さなそば屋」があります。



このイチオシ内容に関するお問い合わせ

KaRa よもぎの会
代表・矢木つぎ枝さん、北西さとしさん
〒626-0431 京都府伊根町小字三石原4 2 3
電話0772-33-0818（土・日のみ）
営業時間 10時～16時
アクセス 伊根町役場の交差点を山側に入る。
「桜ヶ丘運動公園」の標識が目印。



おばちゃんたちの
笑顔を見ながらの
筒川そばは最高！
おいしいですよ！



イチオシ・レポーター
松田 幸子



女性のイチオシカフェ

問い合わせ先 京都府府民力推進課地域力再生担当 長友 電話 075-414-4452 FAX 075-414-4230



地元・筒川地区で昔から親しまれている「筒川そば」。そのそばを、地元のおばちゃんたちが多くの人達に食べてもらえるようにと作り続けてくれています。



そして、筒川地区の薦池で60年前から栽培されている薦池大納言小豆とそば粉を使った「そば饅頭」も大好評！おみやげ用にも商品開発をする事が出来、「おばちゃんたちのおいしい！」を、山の上のそば屋と道の駅でお持ち帰りしてお家でも味わって頂くことも出来る様になりました。

※ 薦池大納言小豆は、粒の大きな小豆を蒔いたらそれ以上に粒の大きな小豆が収穫されたのが作付けの始まりで、霜が降りない高地で気候条件も最適で、粒の大きさと皮切れしないのが特長で、味・姿が素晴らしい小豆です。



★どうして「KaRa よもぎ」という名前なの？

はじめ、地元の女性部の活動として「よもぎもち」を作っていたそうです。よもぎは薬草の「からよもぎ」。健胃、腹痛、貧血、冷え性に効果があるとされています。1999年7月8日、このそば屋を開業するにあたり名前を考えている時、このよもぎの名前を 使う事にし「から」をローマ字にしてハイカラげーにしたそうです。

そばを食べたお客さんに元気になって帰ってもらい、その姿を見ておばちゃんたちも元気になれる。と、おばちゃんは教えてくれました。単に「そばを食べる」だけでなく、伊根の自然に触れおばちゃんたちが心を込めて作るそばを食べる事によって、「心の栄養剤」になるという事も、この名前は教えてくれています。

※「ハイカラげー」とは、丹後弁で「ハイカラそうに」とか「ハイカラ風に」という意味です。

めにゆー

- ・そば 600円
- ・そばセット 1000円
- ・そば饅頭 100円
- ・おみやげ用そば饅頭（8個いり）650円
- ・そば打ち体験3600円（団体の場合は1人500円）

おばちゃんたちの願い

一仕事終えて60代になってから KaRa よもぎの会を維持・運営しているおばちゃんたちは、わいわい・がやがやとみんなで頑張っています。でも10年が経ち、もっと力がほしい！！
 地元で一緒にわいわい・がやがや出来る若い力募集中！！自薦・他薦は問いません。
 年齢を超えた人のつながりも良いもの。 元気をください！そして、元気をお返しします！

